コミック シュリンカー PIKO ピコ 300S

取扱説明書

この度は、お買い上げいただきありがとうございます。本製品の正しい使い方と使用上の注意についてご理解いただくため、この取扱説明書をよくお読み下さい。お読みになった後は、専用台の中に大切に保管しておいて下さい。

目　次

＜はじめに＞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２

1. 安全にご使用いただくために・・・・・・・・・・　３

2. 使用上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・　４

3. 仕様・各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・　６

4. 使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７

5. アフターサービスについて・・・・・・・・・・・　８

＜はじめに＞

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。
本機の性能を十分にご理解頂き、正常にお使い頂くため、ご使用の前に本書を最後までお読みください。お読みになった後は、必ず大切に保管してください。

本機の特徴

★　コミック文庫から、大判写真集まで包装が可能です。さらに、コロコロコミックや、厚みのある付録付き雑誌にも対応。

★　売上スリップが簡単に抜けるため、袋を破る必要がありません。

★　電源を入れてからの暖気運転時間は約７分です。

★　コンベアベルト方式で、本が熱処理部に落下することのない安全設計です。

★　前後の開閉式ドアと熱くならないカバーで、どんな設置場所でも安心して使用することが出来ます。

★　温風環境により、ワンランク上の綺麗な仕上がりを実現しました。

1. 安全にご使用いただくために

警告表示の意味

取扱い説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

機械操作時、当事者および第三者が取扱いを誤り、その状況を回避しない場合において、**死亡**または**重傷**を招くおそれがあるところ。

機械操作時、当事者および第三者が取扱いを誤り、その状況を回避しない場合において、**中傷**または**軽傷**を招くおそれがあるところ。

注意を促す記号

感電注意

手の挟み込み注意

高温注意

行為を禁止・強制する記号

禁　止

強　制

2. 使用上のご注意

電源は適正配線されたコンセントからお取りください

・使用されるコンセントについては、取扱い説明書の“仕様”に記載している電源・電力が充分取れることを確かめてからご使用ください。

・タコ足配線や、延長コード（ドラムリール）で使用されますと機械が正常に動作せず、なおかつ火災の危険性がありますので絶対におやめください。

・規定電圧以外の電源に接続すると機械が故障します。電源プラグをしっかりコンセントの根元まで差し込んでお使いください。また、プラグがぐらつかないか確認してください。プラグのぐらつきは、過熱や発火の原因になります。

分解や改造をしないでください

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は技術部(03-3558-8131)までご連絡ください。

電源コードを傷つけないでください

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

・　電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
・　重いものをのせたり引っ張ったりしない。
・　熱器具に近づけない。加熱しない。
・　電源コードを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く。

万一、コードが傷んだら、すぐに技術部（03-3558-8131）まで交換をご依頼ください。

内部に水や異物を入れないでください

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物がはいったときは、すぐに技術部（03-3558-8131）まで修理の依頼をお願いいたします。

包装する本の大きさにご注意下さい

規定よりも大きな本を投入しますと機械内部で引っかかり、**過熱**や**発火**の原因になり大変危険です。
必ず規定の範囲内を守りご使用ください。

（包装できる本の大きさ　厚さ 7.5cm 幅 27cm 以内）

機械内部には、手を触れないでください

機械使用中や使用直後は内部が高温になっており、火傷をする恐れがあります。

ぬれた手で電源コードに触れないでください

感電の原因となることがあります。

コードは正しく配置してください

電源コードは足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

機械は指定した場所に置いてください

・ファンのある機械側面と壁までの隙間を最低 15 cm以上確保して下さい。
近づけ過ぎると熱がこもり、機械の故障につながる恐れがあります。

・温度が高い場所や常温でない場所、または粉体の充満している場所に置くと、機械が正常に作動しない場合があります。

・ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が倒れてけがの原因となることがあります

お手入れやメンテナンスの際、電源プラグを抜いてください

電源プラグを差し込んだままお手入れやメンテナンスをすると、感電の原因となることがあります。

当社指定の純正品以外は使用しないで下さい

部品等を交換される時は、必ず当社指定の純正部品をお使い下さい。

必ず専用 SF シュリンク袋をお使いください

本機は純正 DH フィルムおよび純正シュリンク袋の素材特性に基づき設計されています。指定以外のフィルムをご使用になると故障の原因となります。<u>その場合、当社は保証の責任を負いかねます。</u>

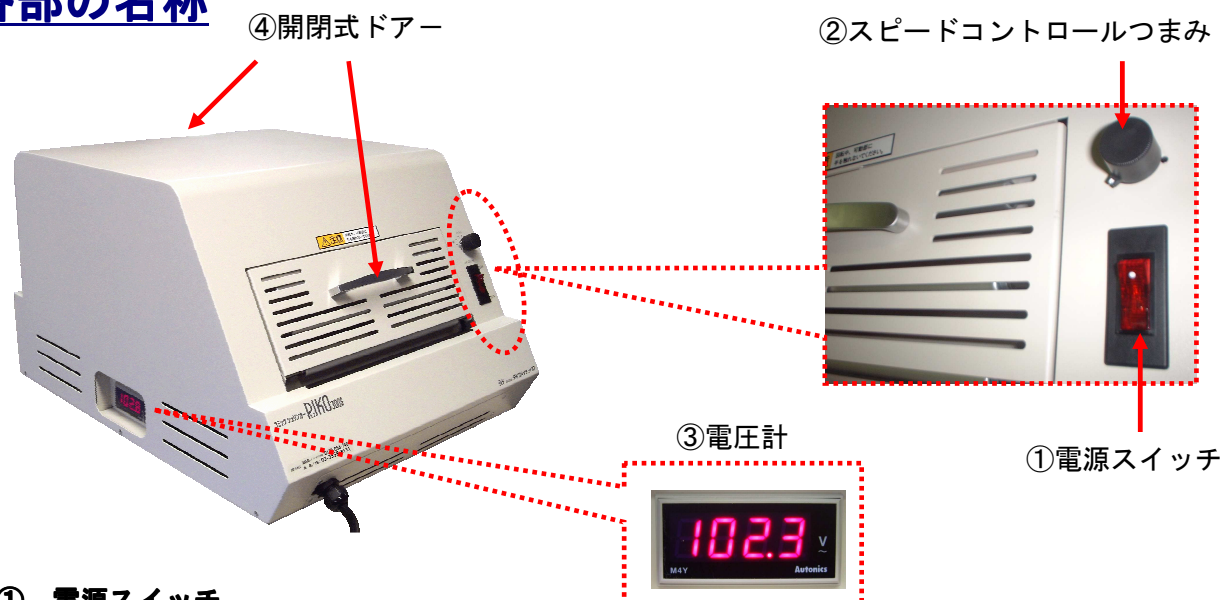
3.仕様と各部名称

仕様

機種名	PIKO　300S	起動所要時間	7 分
機械寸法	420×550×330(mm)	最大消費電力	1310W
重量	20 kg	仕様電源	ＡＣ100Ｖ・15Ａ
電源コード	3m※	使用限界サイズ	厚さ 7.5cm　幅 27cm 以内

※コードの延長は、注文に応じて用意します。(別途料金)

※電源電圧は１００V±３%でご使用ください。

各部の名称

①　電源スイッチ

機械の主電源です。ＯＮにすると点灯します。使用する場合はＯＮにして約７分間暖気運転を行って下さい。

②　スピードコントロールつまみ

コンベア速度を調整します。きつくシュリンクをかけたい時は遅く（反時計回りに)、緩くかけたい時は速く（時計回りに）して下さい。

③　開閉式ドアー

使わない時間は安全の為、前後の開閉式ドアーを閉めて下さい。

⚠注意 機械を運転したまま開閉式ドアーを閉める場合は、ドアの内側が熱くなりますので、作業再開時は十分に注意して下さい。

4.使用方法

実際に使ってみましょう！

1．電源コードの接続

① 本体電源スイッチが OFF になっていることを確認します。

② 電源コードをコンセントに差し込みます。

2．操作方法

① 電源スイッチを ON にすると電源スイッチが点灯し、コンベアベルトが回転してヒーター温度の上昇が始まります。

② 約７分間暖気運転をします。（外気温度により多少前後します。）

③ 暖気運転が終わったら、本の仕上がり具合を見ながらつまみでスピードを調節して下さい。

④ 各シュリンク袋に本を入れ、下の写真のようにした状態で表紙を下にして、袋の口が開いた方から機械に投入していきます。

⑤ 作業が終わったら、電源スイッチを OFF にして、開閉式ドアーを閉め、電源スイッチが消灯するのを必ず確認してください。

⚠注意 **開閉式ドアーを閉じていると、機械が停止しているか分かりにくいので注意！！**

⑥ 機械が温まっているときに電源スイッチを切ると、しばらくの間は冷却運転を行います。
冷却運転中（側面冷却ファンが回っている状態）はコンセントを抜かないで下さい。

操作上のポイント

★トンネル内の温度が完全に上がらないうちに本を通すと、キレイにシュリンク包装されない場合があります。その場合は、温まりきってから再度投入してください。

★袋の中に本を入れる時は、あらかじめ背表紙を袋の端に寄せて通すと背表紙がキレイに仕上がります。

★厚めの本で、適正サイズに入らない場合は１サイズ大きい袋に入れて下さい。

5.アフターサービスについて

弊社では購入していただいたお客様に対して、**徹底したアフターサービス**を行っております。

※保証期間中に正常な使用状況で、万一故障が生じた場合には、保証書記載事項に基づき「**無償修理**」をいたします。また、保証期間経過後の修理については「**有償修理**」をいたしますので、技術部（03-3558-8131）までご連絡ください。

※弊社では、運送便にて修理する場合、代替機を無料で貸し出させて頂いております。
代替機の２往復分の運送代は弊社にて全て負担いたします。

※有償修理についてはお見積もり提出後、お客様の了解を得た上で修理を開始いたします。

※作業完了後、動作テストおよびクリーニングをして返送いたします。

機械の修理手順

運送便の梱包作業について

運送便を利用した修理において、弊社はお客様に修理機および代替機の梱包作業をお願いしております。
１回の修理において「代替機到着・修理機発送」および「修理機到着・代替機返却」の２回にわたって作業をしていただくこととなります。安全に作業をしていただきますようお願いいたします。

シュリンク専用袋の保管・取扱いについて

① 本機は必ずシュリンク専用袋をご使用下さい。（ポリエチレンやビニール袋は使用できません。）

② 直射日光を避け、25℃以下の場所に保管して下さい。

③ 使用時、熱源（PIKO 300S）近くにて作業する場合は、熱による収縮に十分に注意して下さい。

● 修理・アフターサービス他ご不明な点は、下記までお問い合わせください！

～技術部までご用命ください！～

★東京本社：〒174-0043　東京都板橋区坂下 1-34-27
電話番号　０３－３５５８－８１３１（代）
FAX 番号　０３－３５５８－８１３２

★大阪支店：〒564-0062　大阪府吹田市垂水町 3-2-1
電話番号　０６－６１９０－５７３１（代）
FAX 番号　０６－６１９０－５７３２

～こちらでもサポート情報をご覧いただけます～
★BOOK 事業サイト　http://daiwa-book.jp

第３版：平成２２年９月